

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

## 資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [生涯学習](#) | [歴史雑学](#) 13. 歌舞伎役者はなぜ屋号を持っているのか?
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)[教育カリキュラム](#)[日本国憲法](#)

### 歴史雑学 13. 歌舞伎役者はなぜ屋号を持っているのか?

歌舞伎役者の屋号はいったいどこからきているのでしょうか。

芸名だけなら、江戸時代でも囃家、常磐津にもあります。これは江戸時代の身分制度に関係があります。江戸時代の身分制度というと、まず「士農工商」を思い浮かべるでしょうが、さらにその下にも階層があり、士農工商の良民と区別され、賤民と呼ばれていました。

役者は、もともとは河原乞食といわれる身分で、ある時、役者ははたして良民か賤民かということが問題になりました。この頃の人気者ともなると、小大名顔負けの経済力を持っていましたが、良民と賤民では大違いです。幕府はいろいろと協議した結果、役者は良民であると判断しました。さあ、これで喜んだのが役者連中です。それまで良民だか何だかわからないまま、劇場付近にかたまって住んでいたのを、天下御免の良民だぞというので競って表通りに住み始めました。そして江戸時代の法律では、表通りは商家でなくてはならなかったため、團十郎、幸四郎、菊五郎などといった連中は、お手のものの化粧品屋を開いたわけです。化粧品のほか、小物問屋、薬屋を開いた役者もいたということですが、商いには屋号が付きもの。あつという間に、歌舞伎役者の間で屋号で呼ぶことがはまったということです。屋号は役者の良民としてのデモンストレーションでもあったわけです。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

### Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

🔍 サイトマップ 🔍 このサイトについて 🔍 個人情報保護の取組みについて

🔍 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE 【ワーカーズ・ライブラリー】

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.